



精子形成期における 染色体不活性化の機構

行川 賢 博士
Prof. Satoshi H Namekawa

Department of Microbiology and Molecular
Genetics, UC Davis, CA, USA

日 時： 3月23日 (木) 9:00~10:00

開催形式： オンライン
[配信] Zoom

対 象： 教員、学生、一般の方

生殖細胞は生命の連続性を担う細胞であり、生殖細胞の分化発生過程で、次世代の生命を再構築する準備が行われる。これらの分化過程はクロマチンレベルでのエピジェネティックな制御により規定される。私たちのこれまでの研究では、異なる二つの過程である精子形成期と卵子形成期に着目し、エピジェネティックな制御による分化過程の解明を目指してきた。本セミナーでは、精子形成期に必要な性染色体不活性化の制御機構について最新の知見を紹介したい。

※本セミナーは日本語で実施されます。Seminar Language: Japanese

<事前登録>

参加される方はQRコードへアクセスし、3月17日 (金) までに事前登録をお願いします。

3月20日 (月) に、ZoomのURLをメールでお知らせします。ぜひご参加ください。



問い合わせ先：国際課総務係
(techleader@jim.kit.ac.jp)